

# スポーツタービンキット

## 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。

万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

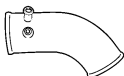
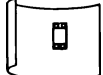
|         |                                                                                                                                                    |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商 品 名   | 車種別スポーツタービンキット                                                                                                                                     |
| 用 途     | 自動車専用部品                                                                                                                                            |
| コードNo.  | 11004-AN010                                                                                                                                        |
| 製品説明書品番 | E04211-N47050-00 Ver.3-3.01                                                                                                                        |
| 整備要領書品番 | A006019(HCR32)/A006022(ECR33)/A006029(ER34)<br>A046001,A046003(WGC34)                                                                              |
| メーカー車種  | ニッサン スカイライン HCR32/ECR33/ER34<br>ニッサン ステージア WGC34                                                                                                   |
| エンジン型式  | RB20DET, RB25DET                                                                                                                                   |
| 年 式     | HCR32: 1989年05月～1993年10月<br>ECR33: 1993年08月～1998年04月<br>ER34: 1998年05月～2000年07月<br>WGC34: 1998年09月～2001年09月                                        |
| 備 考     | 【別途必要部品】<br>・スーパーパワーフローリローデッド (ECR33: 70019-AN018/ER34 : 70019-AN027)<br>・燃料制御装置(F-CON等)<br>・大容量燃料ポンプ、大容量燃料インジェクター、メタルヘッドガスケット<br>・EVC (過給圧を上げる場合) |

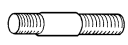
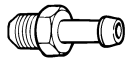
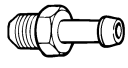
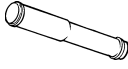
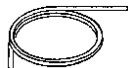
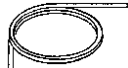
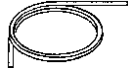
### 改訂の記録

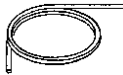
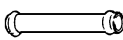
| 改訂No.  | 日 付    | 記 載 変 更 内 容 |
|--------|--------|-------------|
| 3-3.01 | 2010/6 | 初版          |

2010 年 06 月 02 日発行 (禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

# パーツリスト

| 連番 | 品名                | 数量 | 形状                                                                                   | 備考            |
|----|-------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 1  | ターボチャージャ Assy     | 1  |     | GT2835KAI     |
| 2  | サクシヨンパイプ          | 1  |    |               |
| 3  | エアクリーナステー         | 1  |     |               |
| 4  | リサキュレーションパイプ      | 1  |    |               |
| 5  | ホースバンド#16         | 4  |     |               |
| 6  | シリコンホース φ 28      | 2  |     |               |
| 7  | シリコンホース φ 80 L=70 | 2  |     |               |
| 8  | ホースバンド#56         | 4  |    |               |
| 9  | チャンバパイプ           | 1  |   |               |
| 10 | シリコンホース φ 50 L=70 | 1  |   |               |
| 11 | ホースバンド#36         | 2  |   |               |
| 12 | ヒートインシュレータ        | 1  |   |               |
| 13 | インレットホース L=460    | 2  |  | OIL × 1、水 × 1 |
| 14 | バンジョウ φ 12 -AN4   | 1  |  | OIL T/C 側     |
| 15 | ボルト・オイルインレットホース   | 1  |   | OIL E/G 側     |
| 16 | オイルアウトパイプ         | 1  |   |               |
| 17 | オイルアウトレットガスケット    | 1  |   |               |
| 18 | バンジョウボルト M14      | 3  |   | 水             |
| 19 | バンジョウ φ 14-AN4    | 3  |   | 水             |

|    |                       |   |                                                                                      |                      |
|----|-----------------------|---|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 20 | オイルラインニップル            | 1 |     | OIL E/G              |
| 21 | ホースクリップ φ8            | 4 |     |                      |
| 22 | 銅ワッシャ φ14             | 6 |     | 水                    |
| 23 | 銅ワッシャ φ12             | 3 |     | OIL                  |
| 24 | スタッドボルト M10           | 2 |    |                      |
| 25 | フロントパイプガスケット          | 1 |     |                      |
| 26 | ガスケット φ75 汎用          | 1 |     |                      |
| 27 | フレキシブルホース L=600       | 1 |    | 水                    |
| 28 | アダプタウォーターライン          | 1 |    |                      |
| 29 | タイラップ(小)              | 5 |  |                      |
| 30 | オリフィス入りバンジョウボルト       | 1 |   | OIL φ0.8 オリ<br>フィス入り |
| 31 | ホースニップル φ6            | 1 |  | ER34 のみ使用            |
| 32 | ジョイントパイプ              | 1 |  | φ6-φ4                |
| 33 | 耐油ホース φ6              | 1 |  | L=500mm              |
| 34 | 耐油ホース φ4              | 1 |  | L=500mm              |
| 35 | 耐油ホース φ8              | 1 |  | L=1000mm             |
| 36 | ホースクリップ φ4            | 4 |   | HCR32 前期 1<br>個使用    |
| 37 | スリーウェイ φ8-φ8-φ8       | 1 |   |                      |
| 38 | フォーウェイ φ14-φ13-φ4-φ14 | 1 |   | HCR32 前期の<br>み使用     |
| 39 | スリーウェイ φ4-φ4-φ4       | 1 |   | 樹脂 HCR32 前<br>期のみ使用  |

|    |              |   |                                                                                    |            |
|----|--------------|---|------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 40 | ホースクリップ φ16  | 2 |   |            |
| 41 | 耐油ホース φ16    | 1 |  | L=500mm    |
| 42 | ジョイントパイプ φ16 | 1 |  | ECR33 のみ使用 |
| 43 | 取付説明書        | 1 |   |            |
| 44 | 取扱説明書        | 1 |   |            |

※構成部品に関するお問い合わせはお買い上げの販売店までお願いいたします。

# 1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。

必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

※1-1-3.は、ECR33 と ER34/WGC34 は作業が異なります。

## 1-1. 冷却水の抜取り

(1)アンダカバーを取外してください。

(2)冷却水を抜取ってください。



**注意**

●冷却水の温度が40℃以上の場合は、作業を行なわないでください。  
火傷をする恐れがあります。

(3)フロントパイプを取外してください。

### 1-1-1.エアクリーナケースの取外し

(1)クリップ2個を外し、エアダクトを取外してください。(図 1-1-1)

(2)クリップ4個を外してエアクリーナアッパケースを取外してください。(図 1-1-1)

(3)エアフィルタを取外してください。(図 1-1-1)

(4)エアフロメータのコネクタを取外してください。(図 1-1-1)

(5)エアクリーナロアケースを固定しているボルト4本を取外し、ホースバンド1個を緩め、  
エアクリーナロアケースをエアフロメータごと取外してください。(図 1-1-1)

(6)ボルト2本を外し、ブラケットを取外してください。

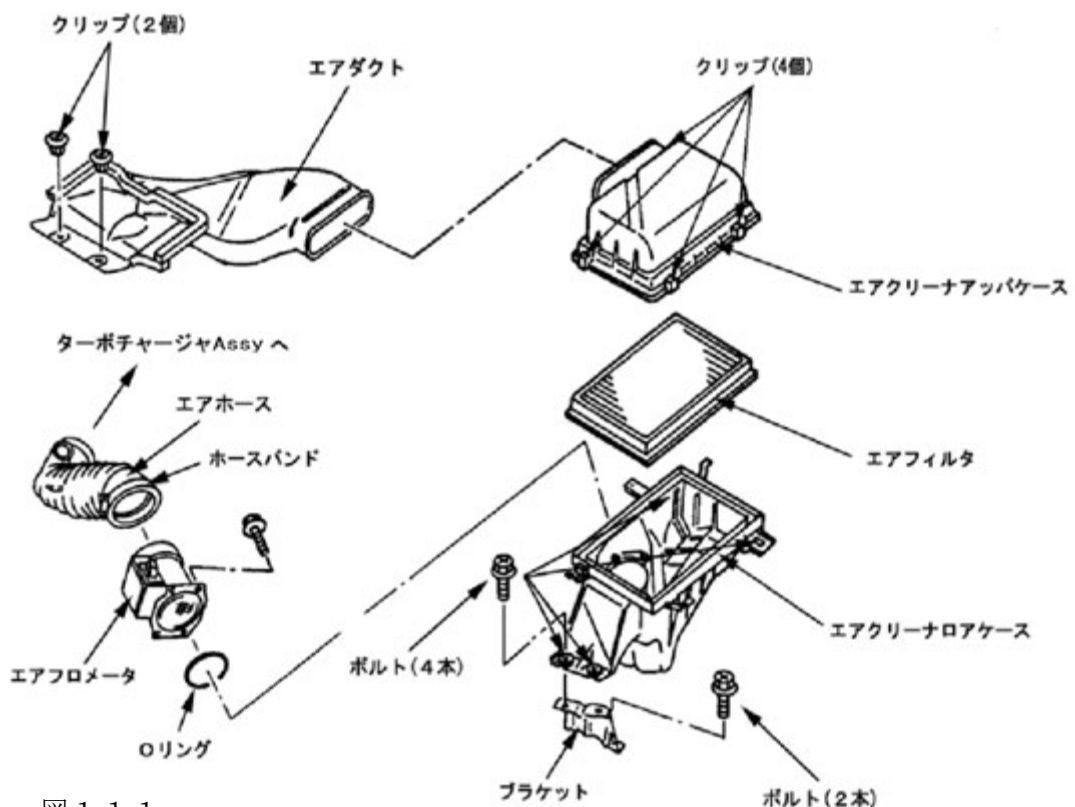


図 1-1-1

### 1-1-2.エアインレットホースの取外し

- (1)ホースクランプ1個を緩め、バキュームホースAをエアインレットパイプAから取外してください。(図 1-1-2)
- (2)ホースバンド2個を緩め、エアインレットパイプAを取外してください。(図 1-1-2)
- (3)ホースバンド2個を緩め、エアインレットホースBを取外してください。(図 1-1-2)

### 1-1-3.エアホースの取外し

#### ●ECR33の場合

- (1)リサキュレーションパイプを固定しているボルト1本を取外してください。(図 1-1-2)

#### ●ER34/WGC34の場合

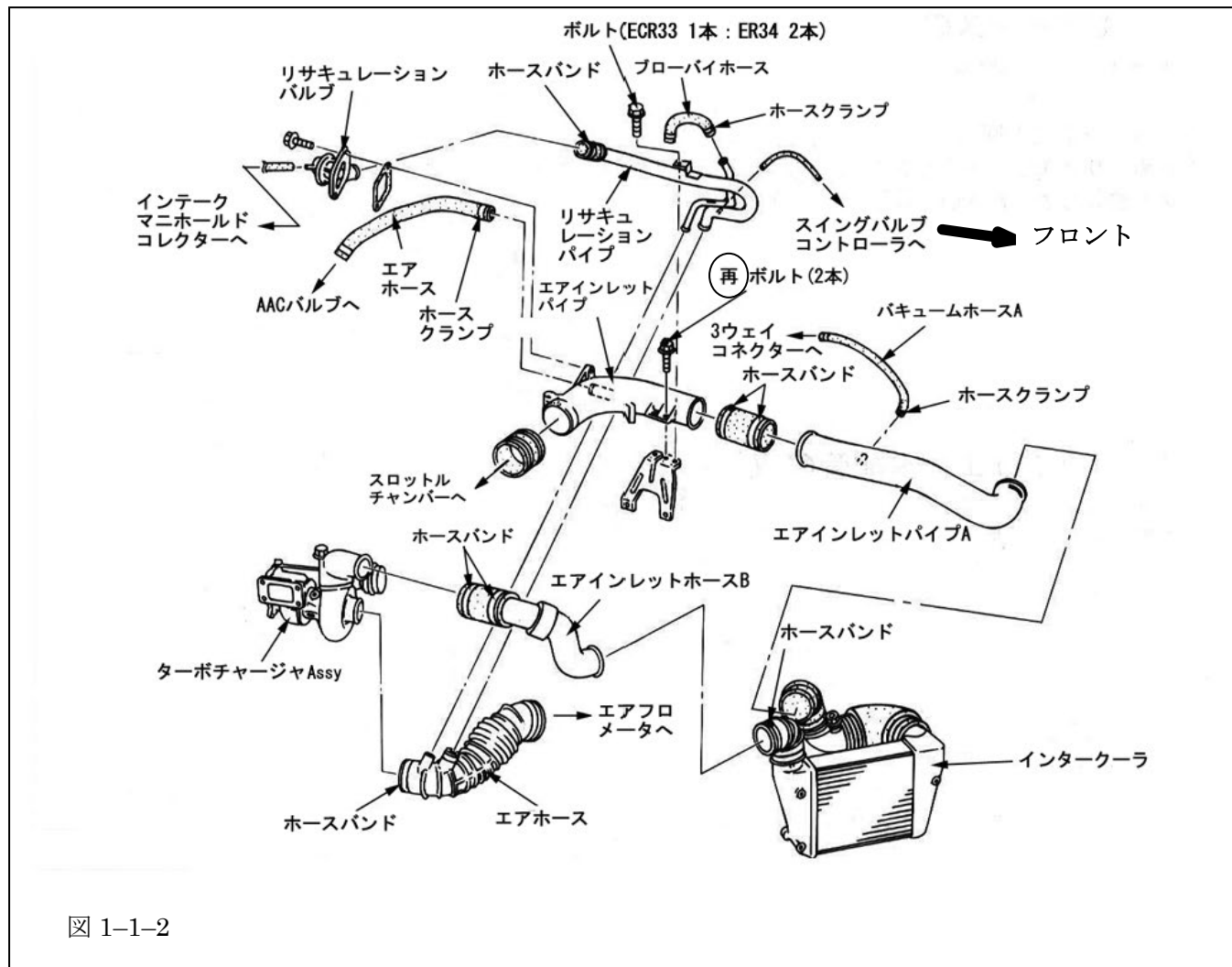
- (1)リサキュレーションパイプを固定しているボルト2本を取外してください。(図 1-1-2)
- (2)ホースバンド1個,ホースクランプ1個を緩めてリサキュレーションパイプ,エアホースを取外してください。(図 1-1-2)

#### アドバイス

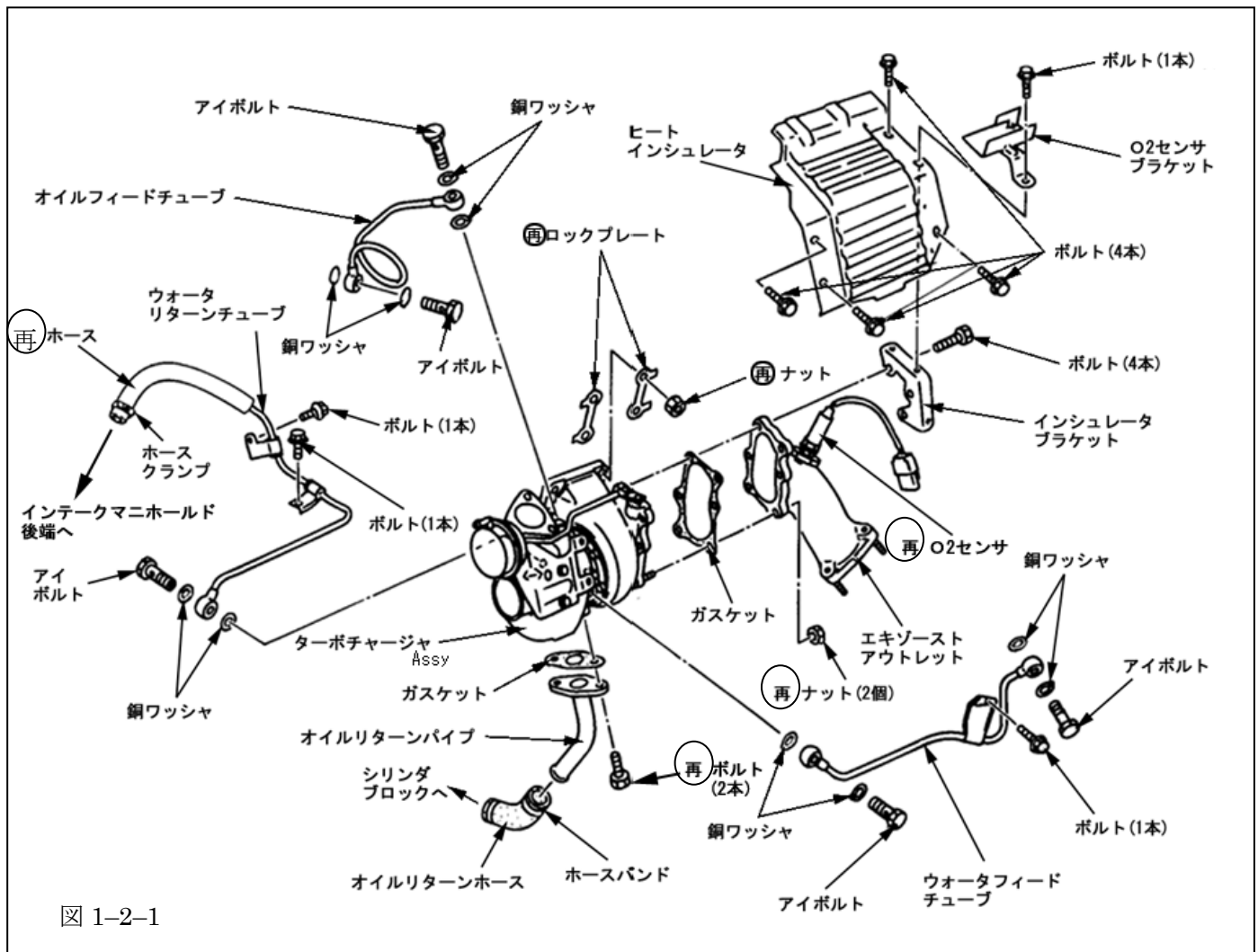
・インタークーラ,ターボチャージャ Assy 開口時は異物が入らないようガムテープ等でふさいでください。

### 1-1-4.アクチュエータ配管の取外し

- (1)ノーマルアクチュエータのホースクランプ1個を緩め、バキュームホースを取外してください。



## 1-2.ターボチャージャ Assy 周辺部品の取外し



### 1-2-1.ヒートインシュレータの取外し

- (1) O<sub>2</sub>センサのコネクタを取外してください。(図 1-2-1)
- (2) ボルト1本を外し、O<sub>2</sub>センサブラケットを取外してください。(図 1-2-1)
- (3) ボルト4本を外し、ヒートインシュレータを取外してください。(図 1-2-1)

### 1-2-2.オイルフィードチューブの取外し

- (1) アイボルト2本を外し、オイルフィードチューブを取外してください。(図 1-2-1)
- (2) オイルリターンホースのホースバンド1個を緩めてください。(図 1-2-1)

### 1-2-3.ウォーターフィードチューブの取外し

- (1) アイボルト2本を取外してください。(図 1-2-1)
- (2) ボルト1本を外して、ウォーターフィードチューブを取外してください。(図 1-2-1)

### 1-2-4.ウォーターリターンチューブの取外し

- (1) アイボルト1本を取外してください。(図 1-2-1)
- (2) ボルト2本、ホースクランプ1個を外して、ウォーターリターンチューブを取外してください。(図 1-2-1)  
ウォーターホースは再使用します。

### 1-3.ターボチャージャ Assy の取外し

(1)ロックプレートの爪(4ヶ所)を起こし、ナット4個を外してターボチャージャ Assy を取外してください。

#### アドバイス

・ターボチャージャ Assy を取外す際、O<sub>2</sub> センサのコネクタを車両に引っかけないように注意してください。

### 1-4.エキゾーストマニホールドカバーの加工

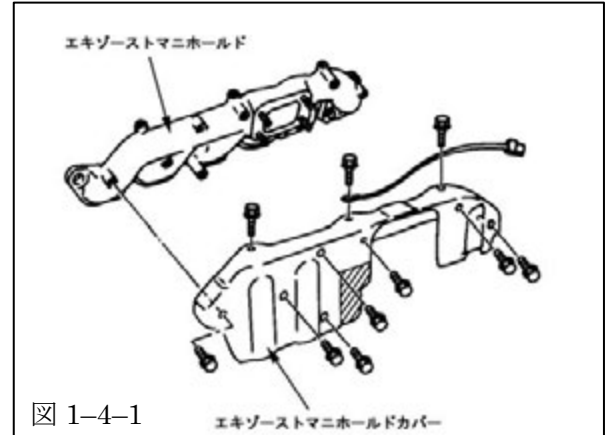
(1)ボルト 10 本を外し、エキゾーストマニホールドカバーを  
取外してください。(図 1-4-1)

(2)図を参考に斜線部分を切取ってください。

(図 1-4-1)

#### アドバイス

・切取った部分を紙ヤスリ等を使用して、バリ等を取除いてく  
ださい。



## 2. キットパーツ取付け

※2-2.(3)は、ER34/WGC34 の場合のみ作業を行ってください。

### 2-1.エキゾーストマニホールドカバーの取付け

(1)ボルト 10 本を使用して、エキゾーストマニホールドカバーを取付けてください。(図 1-4-1)

#### 締付けトルク N・m(kgf・m)

T=3.9~4.9(0.4~0.5)

### 2-2.ターボチャージャ Assy の組立て

#### アドバイス

・ターボチャージャ Assy に取付けるエキゾーストアウトレット,サク  
ションパイプ,ウォータライン,オイルラインにエアガンでエアブ  
ローを行ない、異物がないことを確認してください。

(1)ターボチャージャ Assy のオイルライン入口に、新品のエンジ  
ンオイルを注入し、ホイールを指で回転させ、ベアリング内部  
にオイルを行き渡らせてください。(エンジン始動時の潤滑不  
良を防止するため)

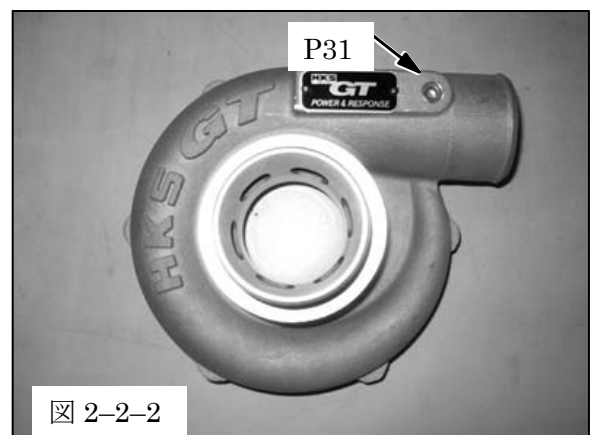
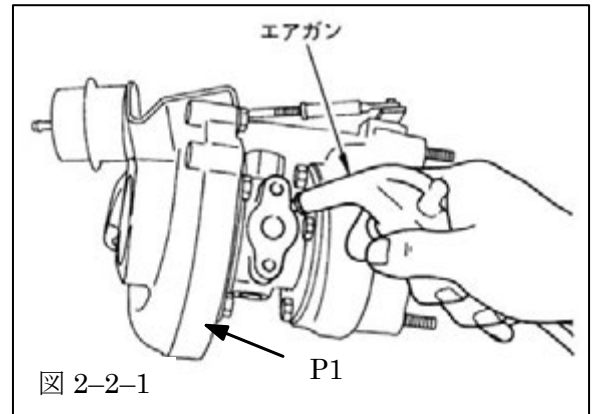
・ターボチャージャ Assy (P1 × 1)

(2)コンプレッサホイール,タービンホイール,コンプレッサハウジ  
ング,タービンハウジング,センタハウジングにもエアガンでエア  
ブローを行ない、異物がないことを確認してください。(図  
2-2-1)

#### ●ER34/WGC34 の場合

(3)コンプレッサハウジングの PT1/8 ボルトをはずし、  
ホースニップルφ6 にシールテープを巻いて取付けてださい。  
(図 2-2-2)

・ホースニップルφ6 (P31)



## 2-3. オイルアウトレットパイプの取付け

(1)ターボチャージャ Assy にオイルアウトレットパイプを取付けてください。(図 2-6-3)

- ・オイルアウトレットパイプ (P16×1)
- ・オイルアウトレットガスケット (P17×1)
- ・ボルト (純正)

## 2-4. ターボチャージャ Assy への部品の取付け

(1)スタッドボルト M8 をターボチャージャ Assy に取付けてください。(図 2-4-1)

- ・スタッドボルト M8 (P24×2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=24.5\sim29.4(2.5\sim3.0)$$

アドバイス

- ・スタッドボルト M8 のネジ部の短い方がターボチャージャ Assy 側になるように取付けてください。

(2)純正エキゾーストアウトレットを取付けてください。

- ・ボルト (純正×4)
- ・ナット (純正×2)
- ・ガスケット (純正)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=24.5\sim39.2(2.5\sim4.0)$$

(3)水冷バンジョウφ14-AN4 をターボチャージャ Assy のエンジンブロック側水ポートへ取付けてください。(図 2-4-2)

- ・バンジョウボルト M14 (P18×1)
- ・バンジョウφ14-AN4 (P19×1)
- ・銅ワッシャφ14 (P22×2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=33\sim41(3.4\sim4.2)$$

(4)ターボチャージャ Assy の反対側の水ポートにバンジョウφ14-AN4 とインレットホースを取付けてください。

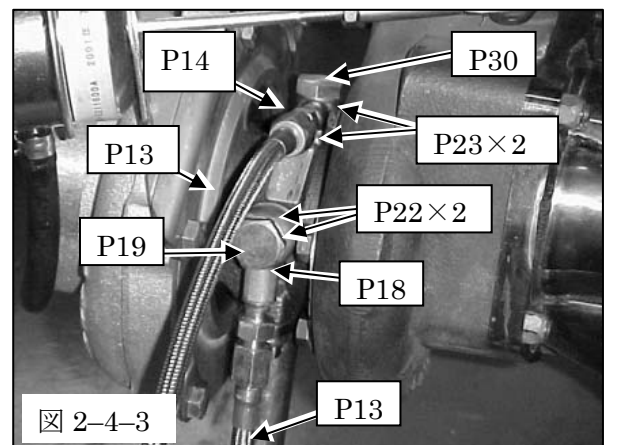
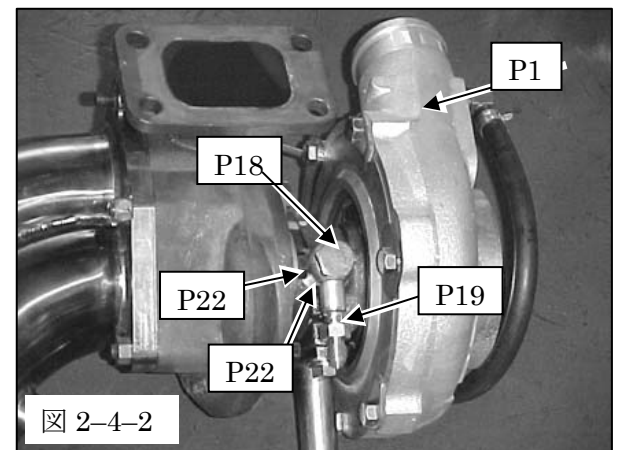
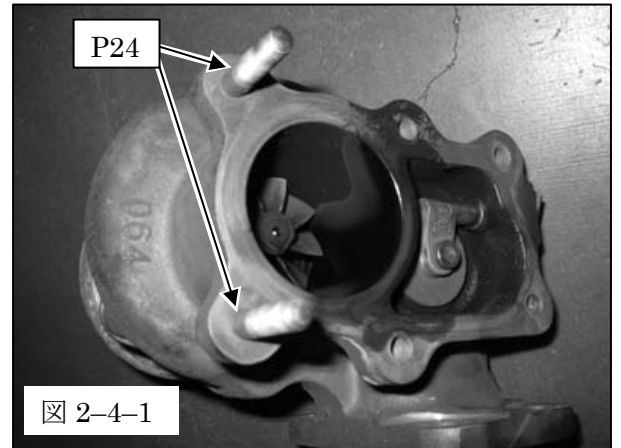
(図 2-4-2)

- ・インレットホース (P13×1)
- ・バンジョウボルト M14 (P18×1)
- ・バンジョウφ14-AN4 (P19×1)
- ・銅ワッシャφ14 (P22×2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

$$T=33\sim41(3.4\sim4.2)$$

(5)オイルインレットバンジョウ,オリフィス入りバンジョウボルト,インレットホース,銅ワッシャφ12 をターボチャージャ Assy に取付けてください。(図 2-4-3)



この際、1-2-1.で取外したヒートインシュレータに図の斜線部分を参考にして、インレットホースを通すための穴をあけてください。(図 2-4-4)

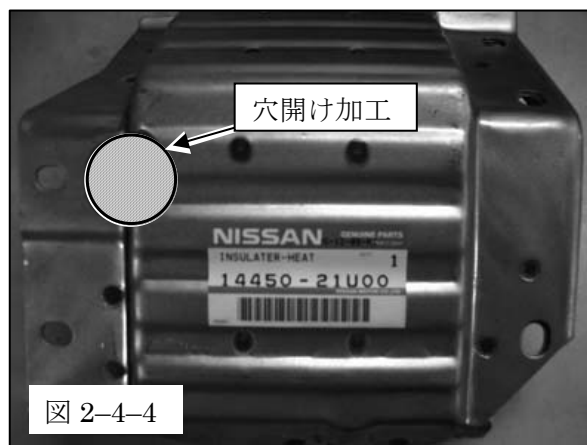
- ・インレットホース (P13×1)
- ・オイルインレットバンジョウ (P14×1)
- ・銅ワッシャφ12 (P23×2)
- ・オリフィス入りバンジョウボルト (P30×1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=15~20(1.5~2.0)

アドバイス

・ヒートインシュレータを仮付けして、インレットホースと十分なクリアランスがあることを確認してください。



## 2-5.ターボチャージャ Assy の取付け

(1)ターボチャージャ Assy をエキゾーストマニホールドに取付けてください。

- ・ナット (純正×4)
- ・ロックプレート (純正×2)
- ・ガスケット (純正×1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=25~39(2.5~4.0)

(2)オイルアウトレットパイプがエンジンブロック側オイルリターンホースに確実に差し込んであることを確認してからノーマルホースクランプを取付けてください。

(3)パワーステアリングリザーバタンク配管が、アクチュエータと干渉しないように配管どうしをタイラップ(小)で固定してください。

- ・タイラップ(小) (P29)

(4)2-4.(5)で加工したヒートインシュレータを 1-2-1.で取外した位置へ取付けてください。

## 2-6.水冷配管のエンジン側への取付け

### ⚠ 注意

- ターボチャージャAssyの水冷配管は、取付説明書に従い必ず配管してください。  
配管されない場合、ターボチャージャAssyが焼付き、破損する恐れがあります。

(1)バンジョウφ14-AN4をエンジンに取付けてください。

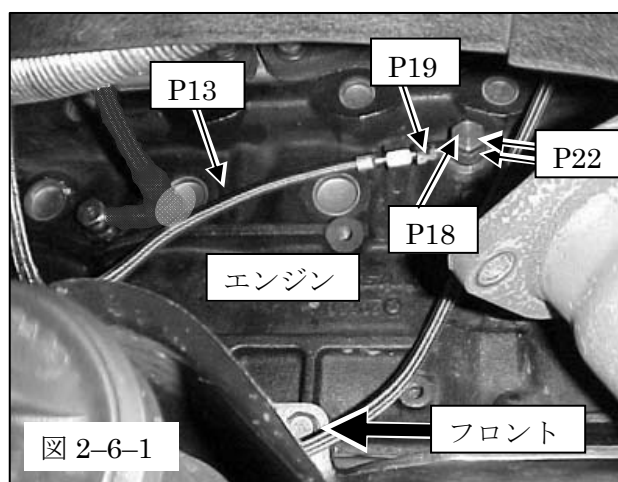
(図 2-6-1)

- ・バンジョウボルト M14 (P18×1)
- ・バンジョウφ14-AN4 (P19×1)
- ・銅ワッシャφ14 (P22×2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=20~31(2.0~3.2)

(2)2-6.(1)で取付けたバンジョウφ14-AN4に2-4.(4)でターボチャージャ Assy に取付けたインレットホース L=460を取付けてください。(図 2-6-1)

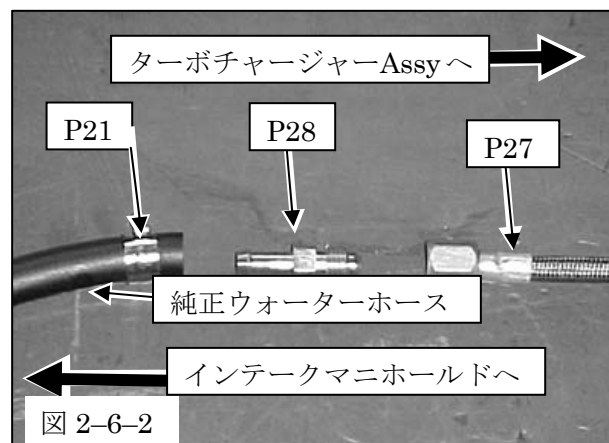


(3)1-2-4.で取外した純正ウォーターホースにアダプタウォーターライン,ホースクリップφ8,フレキシブルホースを取付けてください。(図 2-6-2)

- ・ホースクリップφ8 (P21×1)
- ・フレキシブルホース L=600 (P27×1)
- ・アダプタウォーターライン (P28×1)

(4)2-6.(3)で組付けたウォーターホースをインテークマニホールド後端のニップルへ取付けてください。

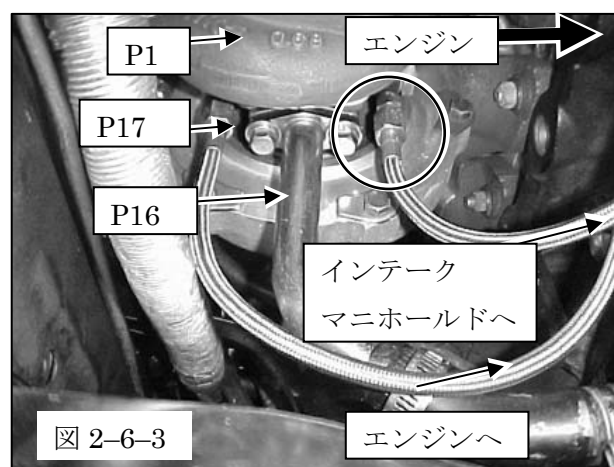
- ・ホースクランプ (純正)



●HCR32 後期(1991 年 08 月～1993 年 10 月)はシリンダブロックへ取付けてください。

- ・ホースクリップφ8 (P21×3)
- ・スリーウェイφ8-φ8-φ8 (P37×1)
- ・耐油ホースφ8 (P35×1)

(5)2-6.(3)で組付けたフレキシブルホースを、ターボチャージャー Assy のエンジンブロック側バンジョウφ14-AN4 に取付けてください。(図 2-6-3)



## 2-7.オイル配管の取付け

### ⚠ 注 意

- オイルラインの組立ての際シールテープ及び液状ガスケットは使用しないでください。  
ターボチャージャーAssyのオイルラインを塞ぎ、ターボチャージャーAssyを破損させる恐れがあります。

### ⚠ 警 告

- オイルラインは、排気系部品のような高温になる部分に、接触・接近しすぎたまま使用するとオイルラインが破損してオイルが漏れ、最悪の場合車両火災の起きる恐れがあります。
- オイルインレットホースを固定するときは、オイルインレットホースのカシメ部分に無理な力が加えられた状態で使用し続けると、オイルインレットホースが破損してオイルが漏れ、最悪の場合車両火災の起きる恐れがあります。

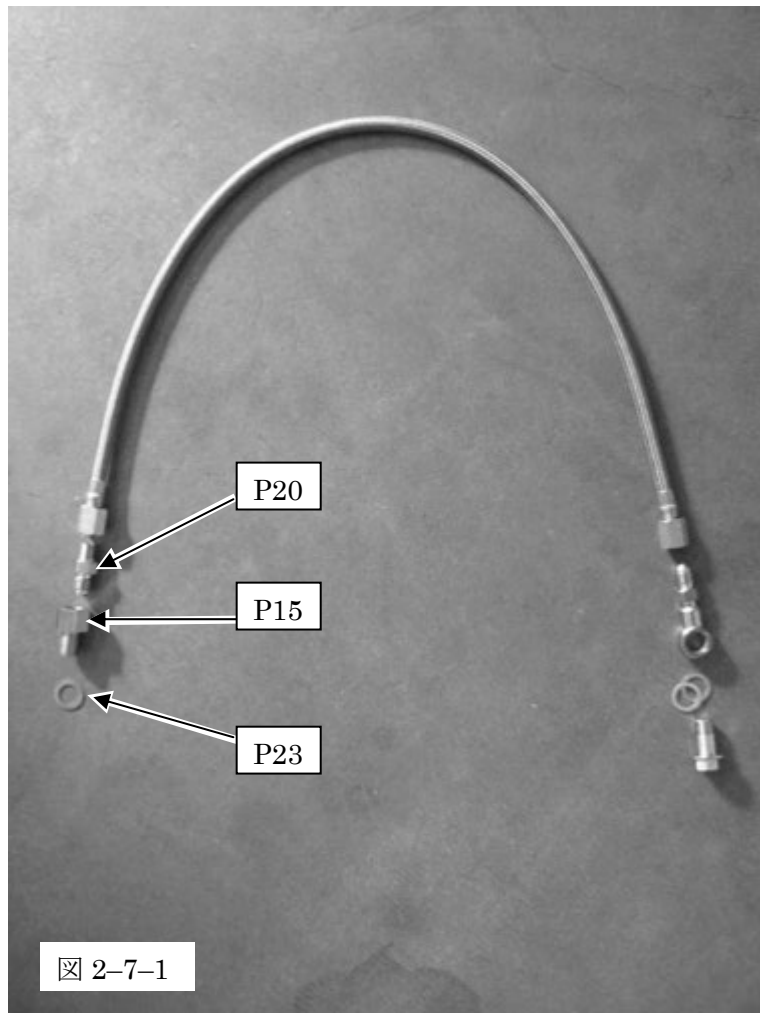
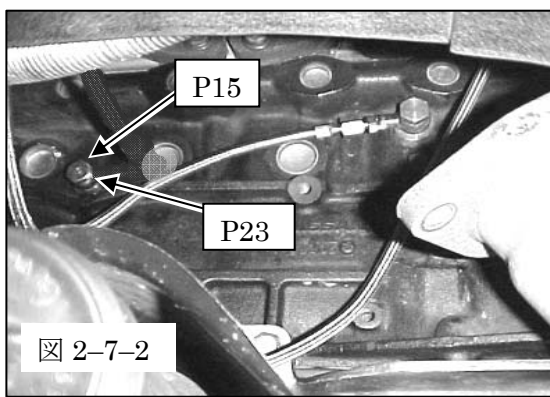
(1) 2-4.(5)でターボチャージャ Assy に取付けたオイルインレットホースの反対側にオイルラインニップル、ボルト・オイルインレットホースを取り付けてください。さらに銅ワッシャφ12 を挟んでエンジブロックへ取り付けてください。

(図 2-7-1, 図 2-7-2)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=15~20 (1.5~2.0)

- ・オイルラインニップル (P20×1)
- ・ボルト・オイルインレットホース (P15×1)
- ・銅ワッシャφ12 (P23×1)
- ・インレットホース (P13×1)



## 2-8. 吸気系部品の取付け

### アドバイス

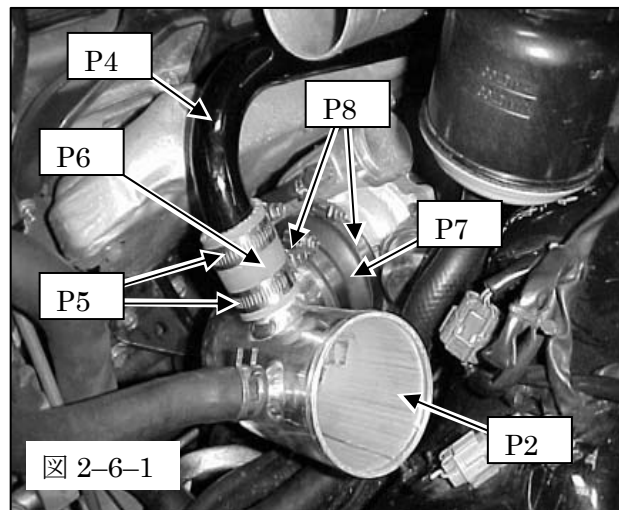
- ・各パーツを取付ける際、初めに仮組みをして各パーツ間のクリアランスを確認してから取付けを行なってください。

### 2-8-1. サクションパイプの取付け

(1) サクションパイプをターボチャージャ Assy に取付けてください。(図 2-6-1)

- ・サクションパイプ (P2×1)
- ・シリコンホース φ80 L=70 (P7×1)
- ・ホースバンド#56 (P8×2)

(2) リサキュレーションパイプをノーマルリサキュレーションバルブとサクションパイプ間に取付けてください。この時、サクションパイプに取付けるシリコンホースφ28は約50mmに切断してください。(図 2-6-1)



- ・リサキュレーションパイプ (P4×1)
- ・ホースバンド#16 (P5×4)
- ・シリコンホースφ28 (P6×2)

### ●ECR33 の場合

(3)耐油ホースφ16を約50mmに切断し、ノーマルブローバイホースとサクションパイプ間に取付けてください。

- ・ホースクリップφ16 (P40×2)
- ・耐油ホースφ16 (P41×1)
- ・ジョイントパイプ (P42×1)
- ・ホースクリップ (純正)

### ●ER34 の場合

(3)耐油ホースφ16を約50mmに切断し、ロッカーカバーとサクションパイプ間に取付けてください。

(図 2-6-1)

- ・ホースクリップφ16 (P40×2)
- ・耐油ホースφ16 (P41×1)

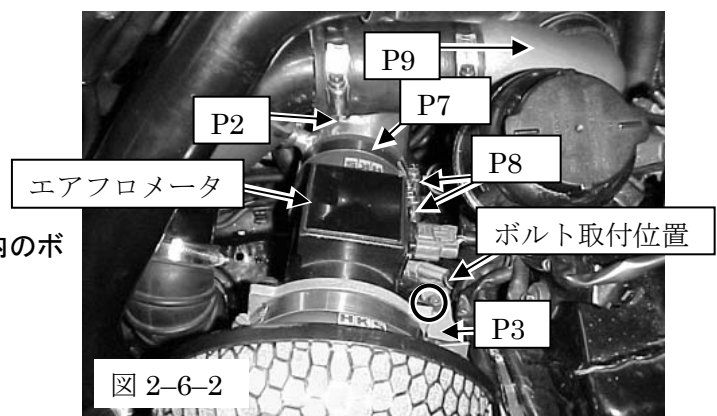
## 2-8-2. スーパーパワーフローリローデッドの取付け

(1)スーパーパワーフローリローデッドをサクションパイプに取付けてください。(図 2-6-2)

- ・エアクリーナステー (P3×1)
- ・シリコンホースφ80 L=70 (P7×1)
- ・ホースバンド#56 (P8×2)

### アドバイス

- ・取付けボルト等はスーパーパワーフローリローデッド内のボルトを使用してください。
- ・ボルト M6 L=15
- ・スプリングワッシャ M6 用
- ・プレーンワッシャ M6 用



## 2-8-3. チャンバパイプの取付け

(1)シリコンホース,ヒートインシュレータ,チャンバパイプを取付けてください。(図 2-6-2)

- ・チャンバパイプ (P9×1)
- ・シリコンホース (P10×1)
- ・ホースバンド#36 (P11×2)
- ・ヒートインシュレータ (P12×1)

### アドバイス

- ・ ヒートインシュレータはエキゾーストマニホールドの方に向けてください。

## 2-8-4. ノーマルエアインレットホースの取付け

(1) エアインレットホース B を取付けてください。(図 2-6-3)

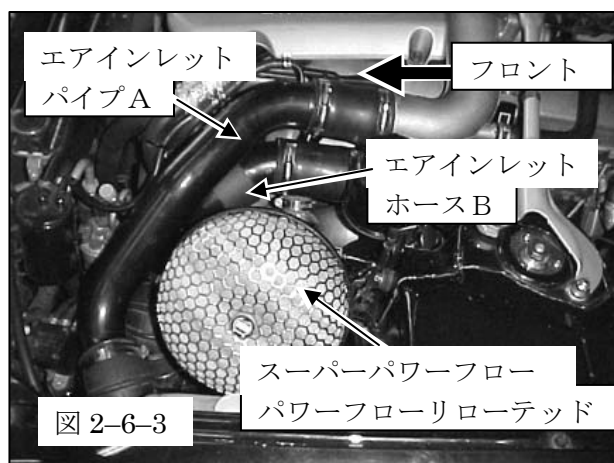
・ホースバンド (純正×2)

(2) エアインレットパイプ A を取付けてください。(図 2-6-3)

・ホースバンド (純正×2)

(3) バキュームホース A をエアインレットパイプ A に取付けてください。

・ホースクランプ (純正×1)



## 2-8-5. アクチュエータ配管の取付け

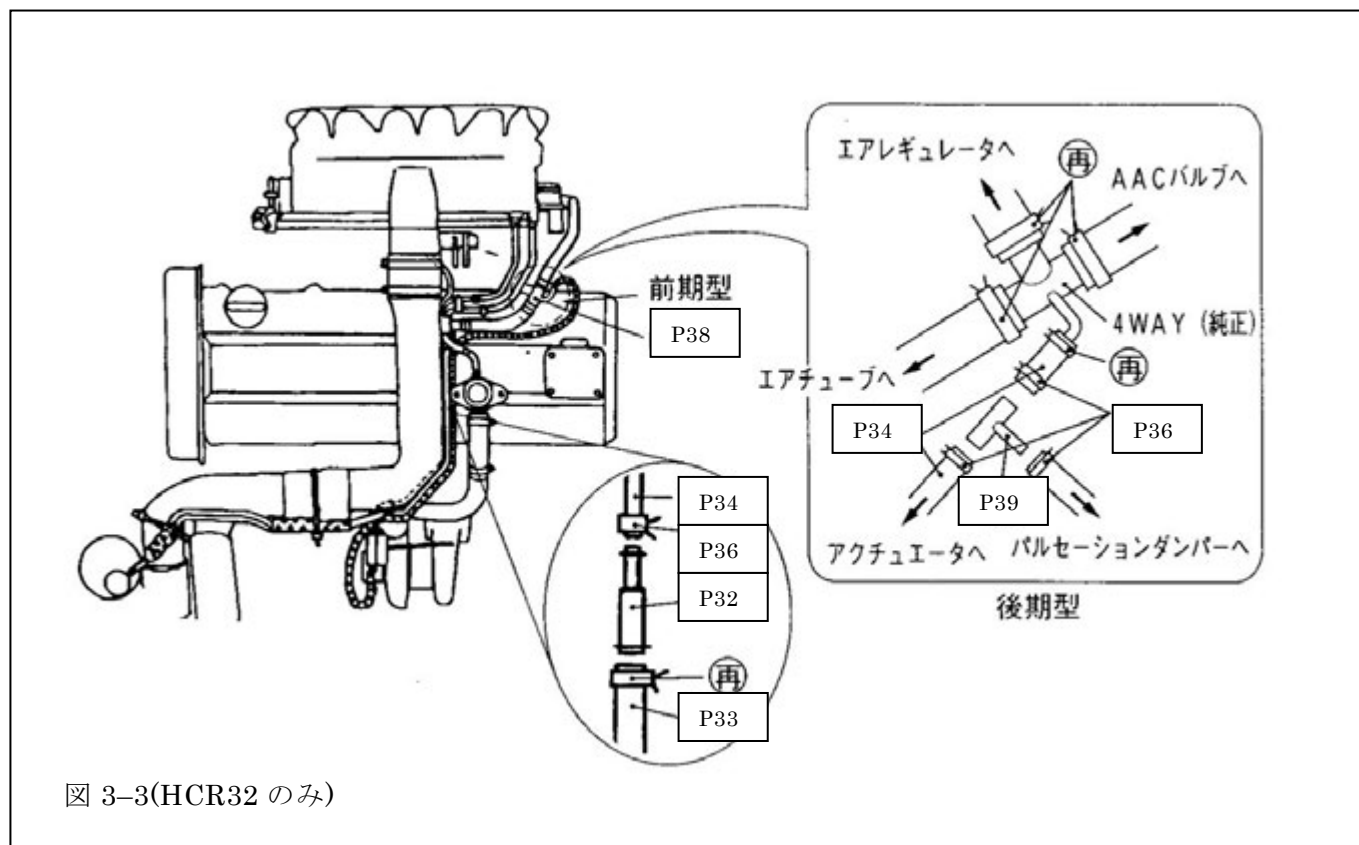
☆HCR32 の場合は、図 3-3 を参考にしてください。(図 3-3)

### 前期車両

- ・フォーウェイ (P38×1)
- ・ジョイントパイプ (P32×1)
- ・耐油ホースφ6 (P33×1)
- ・耐油ホースφ4 (P34×1)
- ・ホースクリップφ4 (P36×1)

### 後期車両

- ・ジョイントパイプ (P32×1)
- ・耐油ホースφ6 (P33×1)
- ・耐油ホースφ4 (P34×1)
- ・ホースクリップφ4 (P36×4)
- ・スリーウェイ φ4-φ4-φ4 (P39×1)



## 3. ノーマルパーツ取付け

### 3-1. ヒートインシュレータの取付け

(1) 2-4.(5)で仮付けした純正ヒートインシュレータを取付けてください。(図 1-2-1)

・ボルト (純正 × 4)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=6.3~8.3(0.64~0.85)

(2) O<sub>2</sub> センサブラケットを取付けてください。(図 1-2-1)

・ボルト (純正 × 1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=6.3~8.3(0.64~0.85)

(3) O<sub>2</sub> センサのコネクタを取付けてください。(図 1-2-1)

### 3-2. エキゾーストフロントチューブの取付け

(1) エキゾーストフロントパイプを取付けてください。(図 3-7)

・フロントパイプガスケット (P25 × 1)

・ガスケットφ75 汎用 (P26 × 1)

・ボルト (純正 × 2)

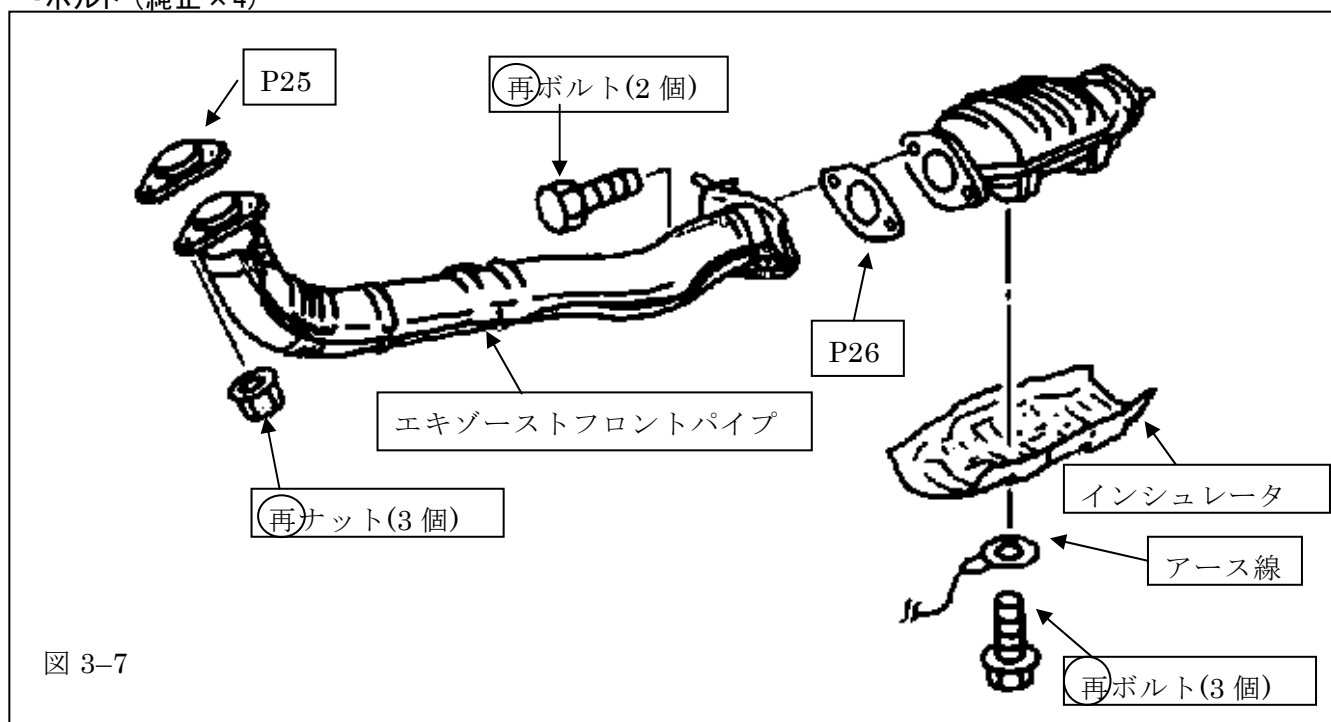
・ナット (純正 × 3)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=45.1~59.8(4.6~6.1)

(2) インシュレータを取付けてください。(図 3-7)

・ボルト (純正 × 4)



### 3-3. 冷却水の注入

※整備要領書 {参考: A046001(LG-5)} の手順に従って冷却水を注入してください。

又は、以下の手順で冷却水を注入してください。

- (1) ドレインプラグを締めてください。
- (2) インテークマニホールドコレクタのフロント側にあるエア抜きプラグをゆるめてください。
- (3) ラジエーターキャップを取外し、冷却水を注入してください。
- (4) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。
- (5) エア抜きプラグより冷却水が出てきたら、エア抜きプラグを締めてください。

## 4. 取付後の確認

- (1) 取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認作業を行なってください。
  - (2) 本キット取付による高出力化のため、燃料ポンプ及びインジェクタの交換、燃料制御装置(F-con 等)による燃料増量が必要となります。また標準状態より過給圧を上げる際には、メタルタイプのヘッドガスケットの交換が必要になります。
- ※本キット標準状態から過給圧を上げる際には、アクチュエータでの調整は行わずに、別途ブーストコントローラ(当社 EVC 等)を取付けて調整してください。
- (3) 過給圧が 78.5kPa(0.8kgf/cm<sup>2</sup>)以下であることを、メータ等で確認してください。
- (車両個体差及び製品個体差により、過給圧に若干の差が生じる場合があります。)